

平成 30 年

シビックセンター 開館 35 周年記念事業

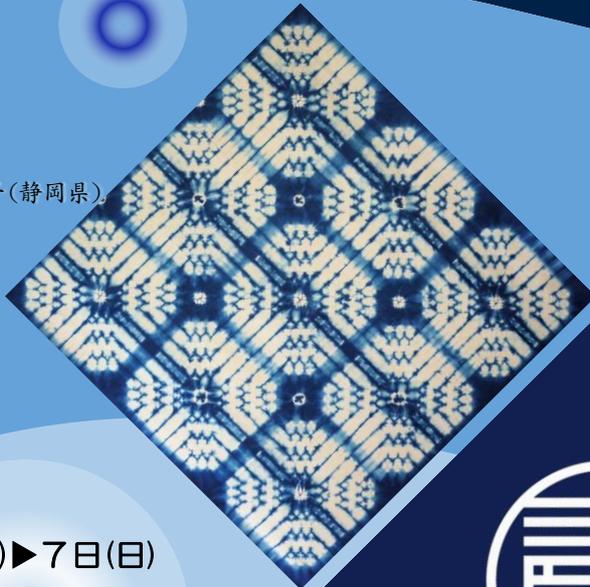
10 月 4 日(木) ▶ 8 日(月祝)  
10:00~18:00

# 全国阿波藍アート展

シビックセンター 3 階ギャラリー

入場無料

水口よお子(静岡県)



飴村秀子(山口県)



5日(金)▶7日(日)  
藍染体験コーナー  
3階ギャラリー  
11:00~15:00  
材料費 300 円~



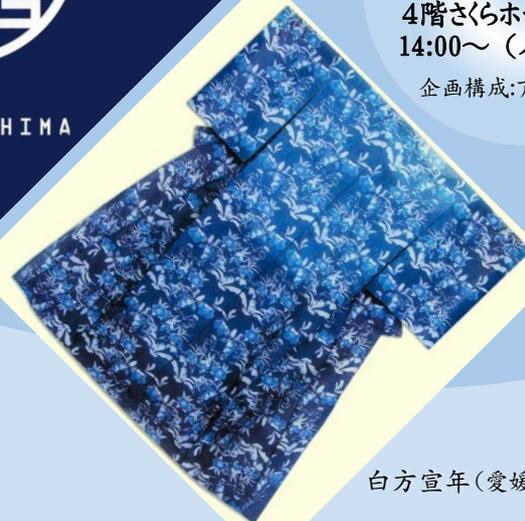
AI/TOKUSHIMA

8日(月祝)  
染織ファッションショー  
4階さくらホール  
14:00~ (入場無料)  
企画構成:アキヤマセイコ

前垣佳代(広島県)



白方宣年(愛媛県)



35周年記念行事として、全国阿波藍染織作家協会様のご協力のもと、全国に広がる阿波藍作品を一堂に集め、本展示会を開催するに至りました。  
同協会に所属する染織作家は、藍師:新居修氏(2017年度現代の名工・上板町)が育てた薬(すくも)を使用して作品を制作しています。徳島産の阿波藍が全国で活躍し、ジャパンブルーとして今、世界からも注目を集めています。



昨年のファッションショー

◆ 協力 全国阿波藍染織作家協会

◆ 主催 公益財団法人徳島市文化振興公社

◆ お問い合わせ ☎088-626-0408(徳島市元町1丁目24 シビックセンター)

## 全国阿波藍染織作家協会

伝統ある我が国の藍染工芸は、人々の生活をより美しく、より豊かにしてきました。

私たちは阿波藍(すくも)を使い、天然灰汁発酵による藍染に限定してその研究及び創作を推奨しており、この伝統技術を受け継ぎながら、次の世代に即応した新しい染織工芸を目指して創作活動をしています。

藍染文化の普及と発展に寄与しようと、全国で毎年作品展を開催しており、本年は11月28日から12月2日まで広島(旧日本銀行広島支店)で開催を予定しております。



### 新居 修(藍師)

1948年生まれ

2017年度卓越した技能者「現代の名工」

明治初期から続く藍師の6代目

国選定文化財 阿波藍製造技術保持者

全国阿波藍染織作家協会幹事

有限会社新居製藍所代表

徳島県上板町在住

藍師や藍染作家を目指す県内外の若者らを研修生として受け入れ、技を伝えている



### アキヤマ セイコ(自然染色研究家)

1934年生まれ 愛媛県出身

藍師 新居修氏の下で藍染の研究に取り組み、染色の技術を学ぶ。また、自分で藍作りから染めまで出来る

生葉に興味を覚え、20年近く取り組む

徳島市文化振興公社・阿波和紙伝統産業会館等で藍

染・草木染の指導にあたる

著書に「阿波の草染涙色」

染工房・自然塾 G.SHIBUKOYA 開設

徳島県阿波市在住



お問い合わせ 9:00 ~ 17:00(第1火曜日休館)

徳島市元町1丁目24 シビックセンター3階事務室

TEL.088-626-0408 FAX.088-626-0833

E-mail. hall@cf.civic-center.jp

ホームページ <http://www.civic-center.jp/>

